VOL.6(2010年7月)

地域(亀山市)と連携の取れた三重県づくり

三重県議会議員 長田たかひさ 県政レポート！

所属委員会

・生活文化環境森林常任委員会　副委員長
（生活・文化部、環境森林部、労働委員会の所管及びこれに関連すること）

・予算決算常任委員会　委員
（予算、決算など県財政についての審査・調査）

・新エネルギー調査特別委員会　委員
（新エネルギー等に関する調査）

長田たかひさ事務所

〒519-0124
亀山市東御幸町233-2
TEL 0595-82-8700
FAX 0595-82-8775
ホームページ
http://www.enjoy-nagata.jp/

◇皆様のご意見をお聞かせ下さい！

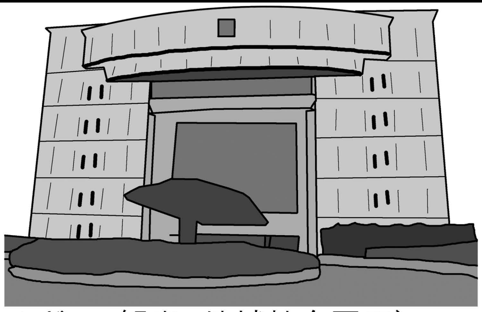
○第1回定例会(2月16日～6月30日)から

※第八次緊急雇用対策

今回は、県内の雇用情勢が依然厳しい状況であるため、追加的雇用対策を実施

【雇用対策の実績及び計画】

平成21年度(第1次～第6次)県・市町実績　4，010人　36億6600万円
平成22年度(第7次)県・市町計画　3，953人　72億3600万円



【ポイント】

①総額12億2600万円の雇用創出基金事業による、追加的な雇用機会の創出
（新規雇用　620人）

②一部で雇用のミスマッチも顕在化している重点分野(介護、医療、農林水産、環境・エネルギー、観光、地域社会雇用)への集中的取組

③三重県雇用・経済危機対策会議において、新たに県独自の重点分野(安全・安心分野)の設定も行った地域人材育成事業への積極的取組

※口蹄疫緊急防疫対策事業

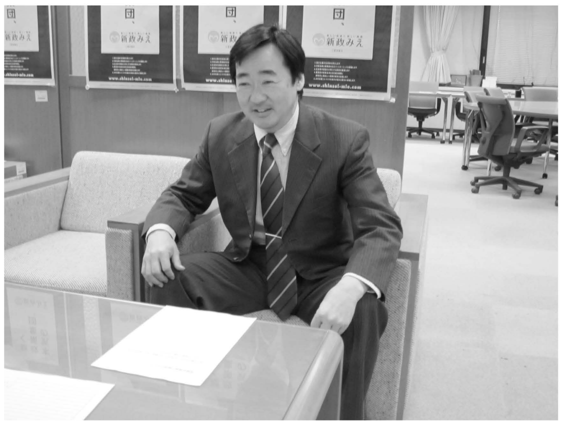
宮崎県において口蹄疫の発生が続いているため、三重県への侵入防止策の強化と万一の進入時の初動体制発動のための対策

【事業内容】

①侵入防止策(6220万円)
消毒薬の配布、防疫情報の提供等

②初動体制発動対策(約5638万円)
消毒対策の強化、家畜の殺処分・埋却経費、周辺への汚染拡大の防止対策、周辺調査、立入禁止看板・啓発パンフ等

③事務費(約301万円)



○三重県財政の現状 → 県の財政を一般家庭に置き換えてみた場合（単位 万円 (実際は10億円)）

収入

	平成10年度	平成20年度	備考
給料	362	#1　329	県税収入、使用料、諸収入など
仕送り	317	#2　238	地方交付税、国庫補助金、臨時財政対策債など
貯金取崩し	38	16	基金の取り崩し
ローン	124	93	地方債(臨時財政対策債は除く)
計	841	676	

支出

生活費	724	561	
ローン返済	81	94	
合計	805	655	

ローン残高	779	1,019	
貯金残高	41	17	財政調整のための基金
貯金残高	61	34	その他特定目的基金

10年間の生活費の推移　724万円　→　561万円

※主な項目	H10	H20	差引	参考
福祉の向上	51	81	30	
社会福祉費	15	28	13	障害者自立支援給付費、国民健康保険県負担金の増
老人福祉費	17	33	16	介護給付費県負担金、後期高齢者県負担金の増
犯罪・交通事故防止に	39	39	0	
警察費	39	39	0	
道路・住宅・公園などの整備に	177	99	▲78	
道路橋りょう費	90	48	▲42	公共事業の減少に伴う
河川海岸費	54	24	▲30	公共事業の減少に伴う
農林水産業の発展に	92	38	▲54	
農地費	47	15	▲32	公共事業の減少に伴う
林業費	20	11	▲ 9	公共事業の減少に伴う
水産業費	12	5	▲ 7	公共事業の減少に伴う
教育・文化に	191	179	▲12	
教育総務費	25	28	3	教職員退職手当の増
小学校費	65	63	▲ 2	小学校教員の減による人件費の減
中学校費	36	34	▲ 2	中学校教員の減による人件費の減
高等学校費	47	39	▲ 8	高校教職員の減による人件費の減、学校建設費の減
特殊学校費	9	11	2	特別支援学校教職員の増による人件費の増

【参考】※主な項目

#1　給料	329万円の内訳
県税収入	267万円
使用料	10万円
諸収入	26万円
分担金	5万円
財産収入	1万円

#2　仕送り	238万円の内訳
地方交付税	122万円
国庫補助金	82万円
臨時財政対策債	24万円

【健全化判断比率】　平成20年度末

項目	比率(%)	早期健全化基準(%)	全国順位
実質公債費比率	12.6	25.0	15位
将来負担比率	190.9	400.0	6位